

放課後等デイサービス あさがおねっと

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			定員 10 名に対し全体で 130 平方メートルの広さ。安全面を考慮し整理整頓している。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			法令での配置数を満たしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			バリアフリーで肢体不自由の利用者にも対応できる。
業務改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			日々の支援の振り返りをするとともに定期的(月 1 回)の職員会議にて情報共有を再確認している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者懇談会を実施。アンケートにて意向と改善点を把握して改善につなげている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで告知するとともに当事業所のブログにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在検討中につき業務改善につなげていきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			障がいに関する研修(地域)への参加。定期的に事業所内での研修(勉強会)を開いている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントを取り個別支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントを使用。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			意見を出し合いプログラムを作成。それぞれに担当を決め進めている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			特性を配慮し楽しく参加出来る内容を考え、達成感を感じてもらえるように工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			パソコン教室、ピアノレッスン(リトミック)、外出支援を積極的に行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			長期目標、短期目標を設定。進捗状況に応じて目標の達成を見きわめ作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日のミーティングで確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日の振り返りで情報共有している。

17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個々のケース記録の作成をしている。
----	--	---	--	--	-------------------

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に会議を開き全員で現況を把握し必要な見直しをしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			個別支援計画を基に個別療育や集団療育の支援を行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達管理責任者が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			保護者、各学校の担任の先生と連絡調整をしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				該当なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		十分とはいえないので今後改善に努めていく必要がある。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				該当なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			事業所訪問など依頼予定。情報共有をし助言をいただいたり出来る限りの研修へ参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今後積極的に参加したい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	今後積極的に参加したい
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノート活用に併せ送迎時にその日の様子や変化などをお伝えしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	保護者個別面談や保護者懇親会・電話相談などで出来る限りの聞き取り、助言を行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に必ず説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談に対して適切に対応。必要な助言と支援をしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者懇親会の実施。保護者同士の交流と情報共有が出来るよう支援している。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		速やかな対応を心がけている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月の予定を配布している。日々の取り組みや個別療育についても提示している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		重要事項説明書に基づき十分注意している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		伝達事項がわかり易く伝わるように個々に合わせた伝達をしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	夏祭りを実施。地域の方との交流につとめているが改善点あり。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	職員に対しての周知は徹底しているが保護者に対しての周知は不十分である。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的に防災に関する訓練や体験、勉強会を実施。消防署から消防士の訪問など。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		職員研修を実施。事業所内でのマニュアル提示。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			該当なし
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		アレルギーの有無を確認。その都度、適切に対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		報告書を作成し、全体へ必ず周知を行い保管している。